

泌尿器科

部長 佐竹 宏文

1年のあゆみ

2020年の泌尿器科スタッフは、4月から田村賢司泌尿器科部長が高知大学医学部附属病院に異動となり、代わりに私が国立病院機構高知病院より泌尿器科部長として着任しました。前年度に引き続き竹森大悟先生との2人体制で診療を開始しました。

2019年の大幅な人事異動で前任の田村部長に診療体制を再構築して頂いたおかげで、私はそのまま外来診療や手術を受け継ぐ形となりました。近隣病院の先生からの紹介や手術依頼、また院内紹介などがあれば、できるだけ断ることなく迅速に対応するよう心がけています。毎日外来や手術は忙しくなりましたが、当院スタッフのおかげで何とかトラブルなく乗り切れています。やはりERを有する近森病院の規模を考えると2人体制はかなり大変で、かねてからの増員希望がやっと叶い、高知大学からの異動で小林 修先生が常勤スタッフとして加わり、10月からは3人体制でさらに迅速な対応ができるようになりました。

さて泌尿器科の新しい取り組みとして、外来で行っている尿路結石に対する体外衝撃波結石破碎術 ESWL を廃止しました。これは泌尿器科常勤医の不足、ESWL 保守費用の問題などにより廃止に至りました。これに伴い、尿路結石の治療は、すべて経尿道的尿路結石破碎術 TUL にシフトし、可能な限り一期的に治療を完遂する方針としました。午前中外来診療を終わらせ、午後からこれら手術を行い、本年の結石内視鏡手術は計164例（経尿道的尿路結石破碎術 TUL155例＋経皮的・経尿道併用結石破碎術 ECIRS9例）と急増し、少ないスタッフで県内トップの実績を残しました。

また4月からは本格的に腹腔鏡手術を開始しました。難易度の高い手術ができるように腹腔鏡の器材を増備し、腹腔鏡下尿膜管摘除術、腹腔鏡下根治的腎摘除術、腹腔鏡下腎尿管全摘除術さらには難易度の高い腹腔鏡下腎盂形成術、腹腔鏡下膀胱全摘除術や腹腔鏡下腎部分切除術も行いました。症例数としてはまだまだ少ないですが、近森病院でも泌尿器科疾患に対する低侵襲手術が開始され、来年にはさらに症例が増えることが予想されます。

近森病院泌尿器科は、従来から若い先生が専門医になるための研修施設でもあり、日本泌尿器科学会専門医教育拠点施設の認定を受けています。当然のことながら一定数の手術を行わなくては認定の更新ができません。現在泌尿器科専門医・指導医が私一人しかおらず専門医拠点病院を今後維持していくため、また今以上の外来診療や手術件数をこなすためには、やはりもう一人専門医を有するスタッフが必要です。よって今後も医局からの派遣を要望したいと思います。泌尿器科領域においては、ロボット手術など医療技術はめまぐるしく進歩しており、我々市中病院は遅れをとらないように、新しい技術を積極的に取り入れ、近森病院に貢献できればと思っております。

表 1 手術実績

手術名	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
腹腔鏡下副腎摘除術	1	3	0	0	0	0	0	0	1	0
副腎摘除術	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0
腹腔鏡下腎摘除術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
根治的腎摘除術	4	11	8	6	4	5	4	6	0	0
腹腔鏡下腎部分切除術										1
腎部分切除術	3	4	1	2	0	1	1	0	0	0
単純腎摘除術	1	2	3	4	3	0	4	0	0	0
腹腔鏡下腎盂形成術										1
腎盂形成術	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0
経皮的腎瘻造設術	9	15	8	17	31	12	23	20	10	18
経皮的腎周囲膿瘍ドレナージ術	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0
腹腔鏡下尿管全摘術										3
尿管全摘術	6	4	3	3	2	1	6	1	0	0
尿管全摘術	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
腎囊胞穿刺術	1	2	1	2	2	1	0	0	0	0
尿管皮膚瘻造設術	1	0	2	0	0	1	1	0	0	0
回腸導管造設術	1	0	0	3	0	2	1	2	0	2
尿管尿管吻合術	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0
尿管部分切除術	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
尿管回腸置換術	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
尿管膀胱新吻合術	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0
経尿道の尿管拡張術	1	3	4	1	0	2	7	0	3	0
経尿道の尿管異物摘出術	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0
後腹膜腫瘍摘出術	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
後腹膜鏡下リンパ節生検										1
後腹膜リンパ節郭清術	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
経尿道の尿管瘻切除術	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
経尿道の尿管ステント留置術	29	26	21	42	38	26	35	69	76	85
尿管鏡	5	6	4	2	4	3	5	3	1	1
TUR-Bt	46	38	43	35	42	32	39	56	23	34
膀胱生検	0	0	1	5	1	0	0	0	4	3
内尿道切開術	13	8	3	3	6	10	4	2	0	3
膀胱瘻造設術	5	1	2	1	7	2	3	0	0	2
腹腔鏡下膀胱全摘除術										2
膀胱全摘術	1	0	2	2	1	3	0	2	0	0
膀胱部分切除術	0	2	0	0	1	0	2	2	0	2
膀胱凝固止血術										4
膀胱破裂修復術	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0
膀胱水圧拡張術	1	3	4	3	1	3	2	7	1	2
膀胱憩室焼灼術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
膀胱損傷修復術	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
膀胱異物摘出術(開放手術)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
膀胱異物摘出術	3	2	6	1	0	1	0	0	0	0
膀胱周囲膿瘍ドレナージ術	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
腹腔鏡下尿管全摘除術+臍形成術										2
尿道脱根治術	1	0	0	2	2	2	0	0	0	0
尿道カルンクラ切除術	3	3	0	1	0	0	0	2	0	0
TVT	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0
尿道形成術	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0
尿道損傷修復術	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0
尿道皮膚瘻閉鎖術	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0
尿道異物摘出術	0	2	0	0	1	1	1	0	0	0
根治的前立腺全摘術	11	7	6	2	2	4	8	1	0	0
骨盤内リンパ節郭清術	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
恥骨上式前立腺摘出術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TUR-P	16	25	13	10	14	9	16	20	4	3
Ho-LEP									3	0
TUEB	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精索静脈瘤根治術	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
精索捻転解除術	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1
精巣上体垂捻解除術	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
精巣破裂修復術	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
精巣固定術	1	1	0	0	1	0	0	2	2	0
高位精巣摘除術	0	4	2	0	2	3	1	0	1	2
精巣摘除術	1	0	0	1	1	2	0	2	1	1
精巣上体摘出術	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
精巣上体腫瘍摘出術	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
精管切断術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陰茎水腫根治術	0	3	1	2	3	2	4	3	3	6
陰茎切断術	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
陰茎損傷修復術	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
陰茎異物摘出術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陰茎形成術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外尿道口腫瘍切除術(男)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環状切開術	0	0	1	1	0	1	2	8	2	4
背面切開術	2	0	0	1	1	0	2	0	0	0
経皮的尿管結石砕石術(PNL)	0	3	12	3	5	0	3	1	0	0
TUL assisted PNL	0	8	5	17	15	19	16	10	1	9
経尿道の尿管結石砕石術(TUL)	51	64	73	70	73	66	96	90	65	155
腎盂切石術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿管切石術	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
膀胱切石術	0	0	1	3	0	1	0	1	0	0
膀胱砕石術	9	13	10	17	10	12	12	13	3	8
尿道砕石術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副甲状腺摘除術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ESWL	119	119	90	93	97	108	79	71	16	0
(初回)	(59)	(66)	(54)	(57)	(57)	(62)	(43)	(36)	(12)	0
その他の手術	0	3	0	0	1	0	3	6	6	5
前立腺生検	53	48	57	39	48	36	32	20	20	26
腎生検	0	0	0	0	0	0	4	5	2	0
計	410	436	403	405	425	374	430	438	246	390

表2 機器更新・導入

導入年	部署	機器更新・導入
2011年	手術室	軟性尿管鏡 (URF typeV) 追加導入 (2台目)、 (URF type P-5)新規導入
	外来	ESWL (Dornier Lithotripter SII) 更新
	外来	TOTO社製尿流測定装置フロースカイ導入
2012年	手術室	硬性尿管鏡 (VISERA ビデオウレテロレノスコープ) 追加導入 (2台目)
	手術室	ユニバーサルシスト/ネフロスコープ (ホストン・サイエンティフィック・ジャパン) 更新
2013年	外来	頻尿・尿失禁治療器ウロマスター導入
	手術室	手術用HVビデオシステム (VISERA Elite) 追加導入
	手術室	穿刺用マイクロコンベックス探触子UST-9133導入
2014年	手術室	高周波手術装置VI03000Dハイクランプモデル導入
	手術室	細径硬性尿管鏡 (ウレテロレノスコープ、WOLF社製) 導入
	手術室	ミニチュアネフロスコープ (STORZ社製) 導入
	手術室	リソクラスト2システム導入 (旧リソクラストシステム更新)
	手術室	内視鏡下還流・吸引機ペディトロール (Teleflex社製) 導入
	外来	ウロダイナミックスシステムSolar (MMS社製) 更新
	病棟	TOTO社製尿流測定装置フロースカイ導入
2015年	外来	膀胱腎盂ビデオスコープ (CYF-VA2) 追加導入 (4台目、5台目)
2018年	手術室	パルスホルミウム・ヤグレーザー (Lumenis Pulse 120H) 更新
	外来	超音波診断装置 (LOGIQ S8シリーズ) 更新
	外来	結石破碎装置 リソトリプターII (トルエメドテックシステム社製) 更新
2020年	手術室	尿管ビデオスコープ・尿管ファイバースコープ (オリンパス社) 更新
	手術室	バイポーラ電気メスオートコンIII (ストゥ社) 導入

学術発表・講演会等

学会発表

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
尿管ステント留置術で救命し得た気腫性腎盂腎炎の2例	竹森 大悟 小林 修、佐竹 宏 文、田村 賢司 (高知大学)	第107回日本泌尿器科学会四国地方会	1月30日 高松
社会医療法人近森会 近森病院での2020年手術統計	竹森 大悟 小林 修、佐竹 宏 文、田村 賢司 (高知大学)、渡邊 裕修 (国吉病院)	第107回日本泌尿器科学会四国地方会	1月30日 高松

講演

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
前立腺がんの基本知識	小林 修	オンライン市民公開講座	3月6日 高知

論文発表・著書

なし